

～平成18年度出土遺物巡回展～「房総発掘ものがたり」

期間及び会場

平成18年度の巡回展は7月から県立房総のむらを皮切りに、県内の博物館5館を巡回して開催します(地図参照)。県内各地の発掘調査で発見された、未公開資料が数多く出展されます。なお、各会場では「勾玉づくり」など様々なイベントを実施する予定です。詳細は各博物館にお問い合わせ下さい。

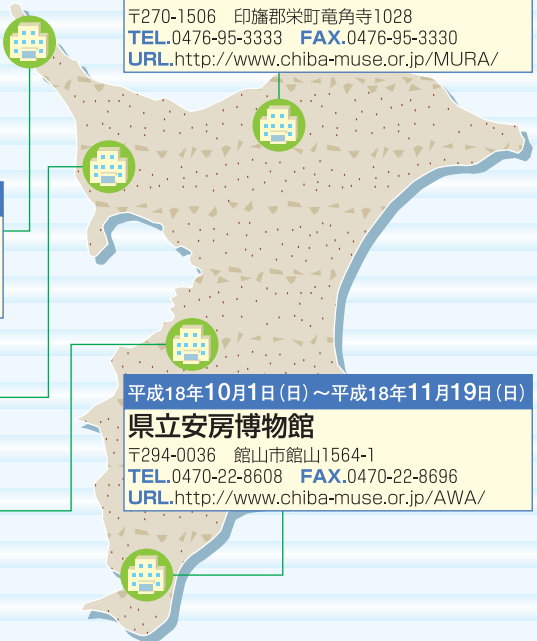
平成18年11月25日(土)～平成18年12月24日(日)
県立関宿城博物館
〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4
TEL.04-7196-1400 FAX.04-7196-3737
URL. <http://www.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO/>

平成19年2月17日(土)～平成19年3月25日(日)
松戸市立博物館
〒270-2252 松戸市千駄堀671
TEL.047-384-8181 FAX.047-384-8194
URL. http://www.2city.matsudo.chiba.jp/m_muse/

平成19年1月5日(金)～平成19年2月12日(月)
袖ヶ浦市郷土博物館
〒299-0255 袖ヶ浦市下新田1133
TEL.0438-63-0811 FAX.0438-63-3693

平成18年7月22日(土)～平成18年9月24日(日)
県立房総のむら
〒270-1506 印旛郡栄町竜角寺1028
TEL.0476-95-3333 FAX.0476-95-3330
URL. <http://www.chiba-muse.or.jp/MURA/>

平成18年10月1日(日)～平成18年11月19日(日)
県立安房博物館
〒294-0036 館山市館山1564-1
TEL.0470-22-8608 FAX.0470-22-8696
URL. <http://www.chiba-muse.or.jp/AWA/>



平成17年度 出土遺物巡回展

房総発掘ものがたり &

新発見考古速報展

発掘された 日本列島 —2005—

毎年、両国の「江戸東京博物館」を振り出しに、全国を巡回する「発掘された日本列島2005」が、今年は県立中央博物館でフィナーレを迎えます。また、今年度の「房総発掘ものがたり」も同館がフィナーレに。さらに同館では「発掘された日本列島2005」に併せて地域展「氷河時代の旅」が同時に開催され、一度に3つの展示会を見ることができます。開催期間は平成18年2月4日(土)～平成18年3月2日(木)まで。このチャンスをお見逃しなく。



表紙の 説明

縄文土器に写し出される地域交流

今回表紙に登場したのは、柏市大松遺跡から出土した縄文時代中頃(約4,500年前)の土器で、凹凸で描かれた線が渦を巻き、蛇行しながら複雑に絡み合っています。こうした文様は、越後から北陸方面の影響を強くうかがわせます。この頃、房総半島では様々な地域との交流が盛んだったようで、下の写真は(表紙の土器は①)、二つの遺跡から出土した様々な地域の特徴を持った土器を集めてみました。

①は「越後・北陸」、②は「甲信・西関東」、③「東北南部・北関東」④は「東関東・西関東」⑤は「北関東・東関東」



①・②・④ 柏市大松遺跡

③・⑤ 印旛郡酒々井町墨古沢遺跡

の特徴がうかがえる土器です。いずれも地域の豊かな個性を発揮しています。

背景は大松遺跡があった「つくばエクスプレス(㇑x)」の柏たなか駅前で、最新型車輛がまさに駅に入るところです。ここから都心まで36分で結びます。

縄文時代、遠く離れた地域との交流は、どのくらいの時間をかけて結ばれていたのでしょうか?

房総の

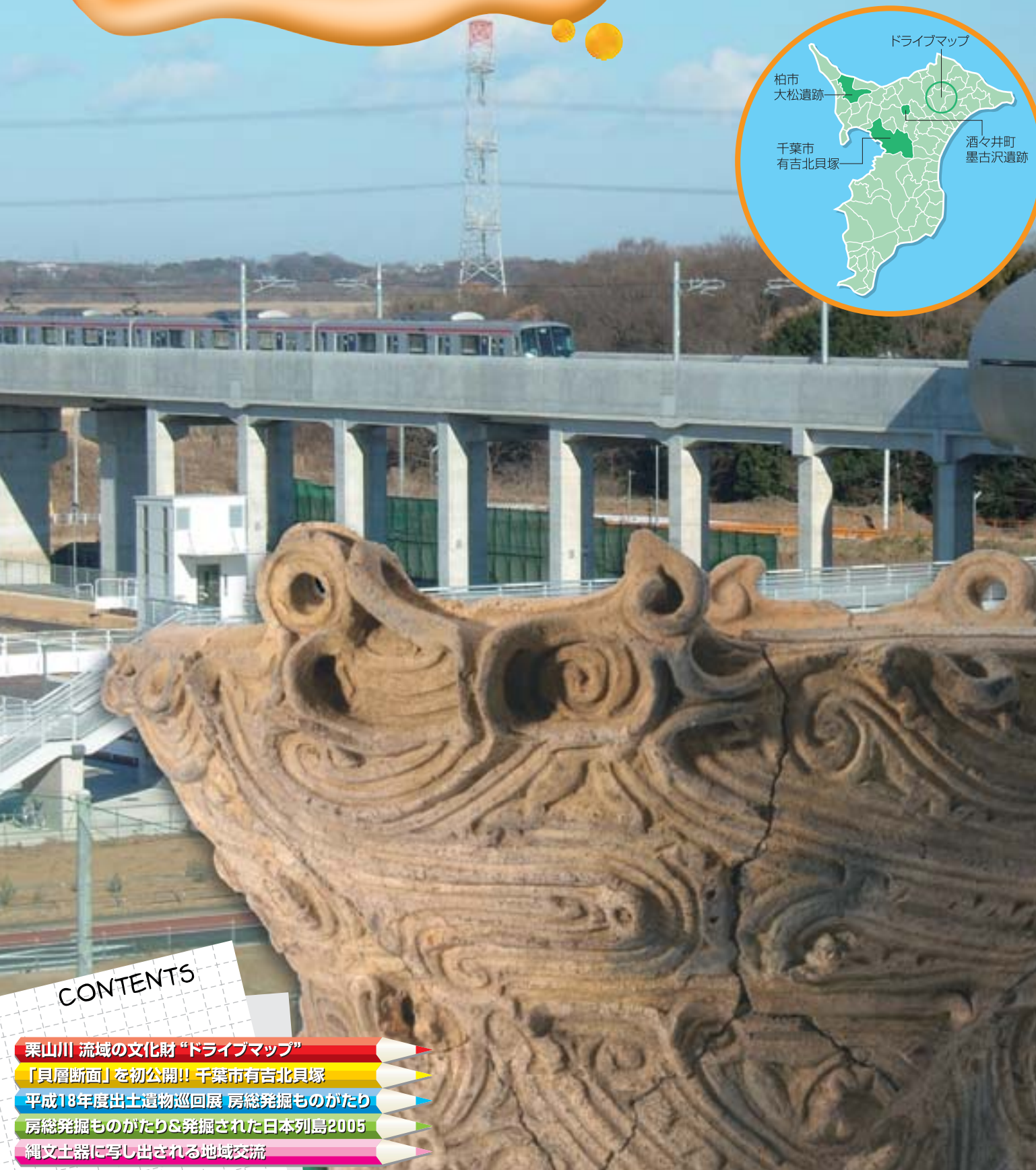
文化財

VOL. 38



ISSN 0919-0848
Bōsō no bunkazai

平成18年1月31日 財団法人 千葉県教育振興財団
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2
TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850
<http://www.chibaken-bunkazai-center.or.jp>



CONTENTS

栗山川 流域の文化財 “ドライブマップ”

「貝層断面」を初公開!! 千葉市有吉北貝塚

平成18年度出土遺物巡回展 房総発掘ものがたり

房総発掘ものがたり&発掘された日本列島2005

縄文土器に写し出される地域交流

栗山川（多古～八日市場） 流域の文化財 “ドライブマップ”

今回は成田空港の南にある多古町とその周辺をご案内します。
町の中央を流れる栗山川の周辺には水田がひろがり、
名産は、なんといっても食味日本一の多古米です。
6月下旬の「あじさい祭り」は必見。【距離は約20km、約4時間の行程です】

昭和初期に建てられた町屋建築。
1階は洋風石造り、2階は和風木造。
当時としてはモダンなつくり。



木内家住宅
(国登録有形文化財)

日蓮上人のあごひげを植えたとい
われる「ひげの祖師像」や、寺宝の「木
造伝妙見菩薩倚像」(県指定有形文
化財)があります。



陣屋を中心に栄え
たので、城下町ら
しくカギの手に曲
がった道が残って
いるよ！



**多古町
コミュニティサ**

多古の町並み
(多古陣屋跡)

栗山川流域では縄文時代の丸木舟が
数多く見つかっています。ここでは国
内最大級の丸木舟が見られます。月曜
休館なので注意!!



「あじさいの寺」として有名。
山門の「正東山」の扁額は本阿
弥光悦の真筆といわれ、日本
三額のひとつです。お見逃し
なく！

日本寺
(旧中村檀林跡)

初夏には「あじさい遊歩道」
がきれい！おいしい多古
米やいろいろなお土産も
も買えるよ!!



START

**道の駅
多古
あじさい館**

中世の城跡。最近弥生時代
の再葬墓が見つかり、全国
的に有名になりました。

志摩城跡

北条塚古墳
(宮本神社バス停)

松崎神社の裏手にある古墳。
埴輪をもつ前方後円墳で、
6～7世紀の築造と考えら
れています。(県指定史跡)。

飯高寺
(旧飯高檀林跡)

天正7年(1579)に設立され
た日蓮宗の学校で、日本最古
の大学です。日蓮宗のなかで
も最高位の檀林で、江戸時代
には紀州や水戸の徳川家か
ら厚い庇護を受けました。



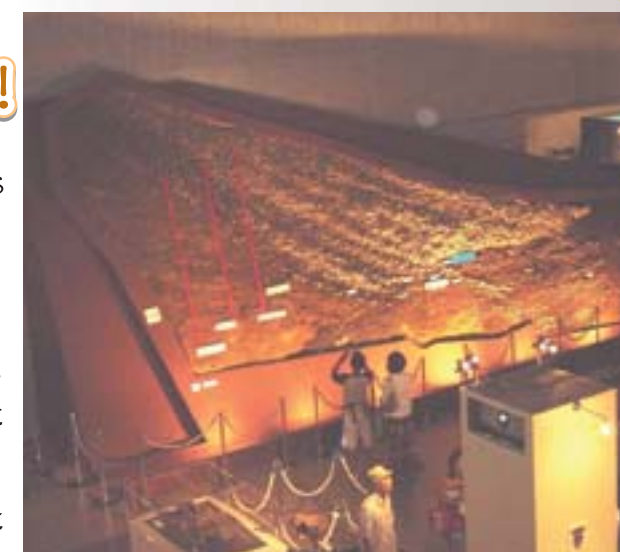
講堂(国重要文化財)

GOAL

大人気「貝層断面」を 初公開!!

・・・千葉市有吉北貝塚・・・

この夏の話ですが、上野の国立科学博物館で「縄文VS
弥生」展が開かれました。展示は「縄文時代」と「弥生時代」、
「考古学」と「人類学」を対決させたものです。夏休みと
いうこともあり、なんと13万もの人が足を運びました。
入口のタイムトンネルを抜けると、いきなり高さ4m、
幅10mの貝がらの壁が現れます。そのスケールの大き
さに誰もが目を奪われていました。この貝層は当財団
が20年前に千葉市有吉北貝塚を調査した時、特別な薬
品を使い遺跡からはがし、そのままの状態を持ち帰っ
たものです。あまりの大きさから、今まで全部を展示を
することができませんでした。今回が初お目見え！遺
跡の臨場感を伝える展示として大人気でした。



旧石器時代

縄文時代

弥生時代

古墳時代

平安時代

鎌倉時代

室町時代

江戸時代

明治

昭和

平成

約12,000年前

約2,300年前

約1,700年前

飛鳥時代

奈良時代

1,192

1,333

安土・桃山時代

1,578

1,603

大正

BC(紀元前) | AD(紀元後)